

令和 4 年度
事業報告書

横浜市泉区民文化センター

指定管理者 相鉄企業株式会社

① 施設の概要・指定管理者・施設の運営に関する業務報告

1 施設の概要

施設名	横浜市泉区民文化センター
所在地	横浜市泉区和泉中央南五丁目4番13号
構造・規模	鉄筋コンクリート造り 5階建（3～5階部分）
敷地・延床面積	専有延床面積 2,871 m ² （専有部分）
開館日	平成5年（1993年）9月3日

2 指定管理者

法人名	相鉄企業株式会社
所在地	横浜市西区北幸二丁目9番14号
代表者	代表取締役 斎藤 淳
設立年月日	昭和36年11月1日
指定期間	令和4年4月1日から令和9年3月31日まで

3 施設の運営に関する業務報告

（1）人員配置について

項目	人数（計画）	人数（報告）
館長/地域コーディネーター（兼 維持管理責任者）	1人	1人
副館長/地域コーディネーター（兼 事業責任者）	1人	1人
施設運営スタッフ（受付事務責任者1名含む）	4人	4人
舞台技術スタッフ（舞台責任者1名含む）	4人	4人
カルチャースタッフ	6人	6人

（2）開館日数について

令和4年度
347日

（3）利用状況等について

施設名	令和4年度		
	稼働率（日）	稼働率（コマ）	利用者人数
ホール	73.8%	65.7%	27,216人
ギャラリー	29.8%	29.8%	2,846人
会議室A	77.2%	48.7%	1,886人
会議室B	63.0%	39.6%	1,449人
リハーサル室	83.5%	45.1%	6,561人
創作室	76.4%	42.7%	3,728人
全施設	67.2%	46.3%	43,686人

② 令和4年度事業実績における考察

1. 施設運営について

今年度より指定管理者が変更となりましたが、利用者への影響なく、前指定管理者より大変円滑な引継ぎを行うことができました。

人員配置につきましても、計画どおり、職員、技術者、カルチャースタッフとも不足なく配置し、運営を行いました。大きなトラブル・クレーム等もなく施設運営を行うことができました。新型コロナウイルス感染症に係る感染防止対策につきましても、横浜市からの通知ならびに各業界団体のガイドラインを遵守しながら運営を行い、利用者への安全安心を提供して参りました。

施設および事業の認知度向上のため、積極的な広報活動に努めて参りました。泉区連合自治会町内会様にご協力頂き、今年度より、各自治会町内会の掲示板・回覧版に自主事業のポスター掲出を行いました。この効果は大きく、事業来場者アンケートにおいては「自治会町内掲示板を見て来場した」という項目が上位に来る結果となっており、来場者数向上および泉区の文化振興の一助となるところとなりました。また、相鉄線を含む区内鉄道各駅への掲出、相鉄グループが運営している区内ショッピングセンターのデジタルサイネージおよびホームページに事業情報を掲載し、相鉄グループ力の有効活用を図りました。地域情報誌への掲載につきましては、新館長の紹介記事や事業記事など引き続き多大なるご協力を頂いております。

今年度より泉公会堂と同一の指定管理者による管理運営となったため、泉区の文化の二大発信拠点「IZUMITWINS」として、2館合同のオープンデーを実施するなど、同一の指定管理者によるメリットをPRしながら最大限に活かして参りました。自主事業のチラシ発送につきましても、両館合同で封入し発送するなど、メリットを活かした経費節減を行いました。また、両館の館長同士で逐次情報の共有化を行いました。

職員研修につきましても、普通救命講習を泉公会堂において泉公会堂およびテアトルフォンテのスタッフ合同で行い一体感の醸成を図りました。講習後は、テアトルフォンテのスタッフに泉公会堂の施設見学・研修を行い、双方の施設スタッフが利用者への問合せに対し双方の案内を行えるように研鑽し、積極的に協力体制を図って参りました。他、「サービスマナー研修」「CSR全員研修」「ノーマライゼーション研修」「情報公開と個人情報保護研修」「危機管理・事故防止研修」「消防訓練・防災訓練」「防火管理講習」「管理事例の紹介」等の研修を行いました。

2. 施設管理について

スーパーバイザーが現場を視察し設備異常等の確認を行いました。また、スーパーバイザーのみならず、館長自らが施設管理のプロである「建築物環境衛生管理技術者」の資格を保有していることおよびビルメンテナンスの技術職の経験がある事から、より質の高い維持管理業務を行うことができました。法令等に則った施設の保守・点検や日常的な予防的修繕などの維持管理を行い、安全で快適な施設を維持しました。

保守管理および維持保全については、「設備等保守管理項目一覧」「施設管理計画」に則り適切に業務を実施し、必要であれば点検箇所や回数を増やし、常に施設に対して目配りや気配りを行い、施設の予防保全に努めました。保守管理を実行するにあたっては、施設利用を最優先と考え、利用者に影響がないよう保守点検を行いました。そのため、設備等の耐用年数や稼働時間等の専門知識を基に、作業の優先順位を考慮した活動計画を作成し、必要な作業を最適なタイミングで実施しました。また、ビル側の施設管理会社と同一の企業であるため、以前にも増した設備面での情報共有を図ることができました。

新型コロナウイルス感染症対策については、横浜市の方針を踏まえ（横浜市文化観光局文化振興課による「横浜市文化施設における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」参照）、ご利用者様が安心して足を運ぶことが出来る施設作りに励んでまいりました。

3. 文化事業について

今年度より指定管理者が変わり、自主事業の内容も一新してスタートしました。

新型コロナウイルスによる感染拡大防止策を講じてコンサートやワークショップを開催して参りましたが、中止や延期はなく計画通りに実施することができました。

来館者には、検温、手指消毒、連絡先の記載などご不便をおかけしましたが、特に混乱もなく開催することができました。

●定期的な音楽鑑賞会「ワンコインコンサート」

ワンコイン500円で上質な音楽をお届けするシリーズ「ワンコインコンサート」を奇数月に開催しました。60分休憩なしのコンサートで、スペニッシュギター、フルート、アルパ、ジャズ、和太鼓、津軽三味線とクラシックからポピュラー、伝統芸能までバラエティに富んだ内容で、回を重ねるごとに来場者、リピーターも増え定着してきました。

来場者が増えたことで、当日先着受付だった方法をチケット事前購入制に変更し、円滑に受付しご案内できるようになりました。

●演劇公演「モチモチの木」

夏休みの親子向けの演劇鑑賞として、小学校の教科書にも登場する「モチモチの木」を8月に上演いたしました。十三弦箏と十七絃箏の生演奏が物語に彩を加え、公演後は出演者による楽器や音のクイズを行って来場者とコミュニケーションを取りました。

演劇は敷居が高いように思われますが、幼児から気軽に楽しめる内容であれば自然に興味が沸くと思います。地域の方々に身近に演劇を楽しんでもらう機会を今後も創ってまいります。

●演劇ワークショップ「ミュージカルワークショップ」

中・高校生を対象にした連続講座のワークショップを夏休みの8月に実施しました。講師は元劇団四季の俳優を迎えた、最終日はホールで発表しました。4日間でミュージカルのワンシーンを体現しましたが、セリフや踊りや歌を覚え、だんだんとまとまっていく様子はとても感動的でした。参加した子ども達も達成感を感じたようでした。

●ポップスコンサート「南国クリスマスコンサート～スティールパンと三線～」

ワンコインコンサートより演奏時間が長く、馴染みのあるポピュラーな曲を中心に12月にスティールパンと沖縄の三線という異色のバンドで開催しました。スティールパンと三線を初めて見て聴く人も多く、温かみのある音色に魅了されていました。

●伝統芸能事業「いざみ寄席～鯉昇・市馬 豪華競演～」

1月に滝川鯉昇、柳亭市馬、音曲師 桂小すみ等新春にふさわしい豪華な顔ぶれの寄席を開催しました。生演奏のお囃子がさらに会場を盛り上げました。

●音楽関連ワークショップ「オカリナワークショップ」

9月～12月にかけて継続したレッスン形式で初心者を対象にオカリナを習い、最終日はホールで発表会を開催しました。レッスンではオカリナの持ち方から丁寧に教わり、段階を経て合奏まで行いました。また、参加者たちのコミュニティが広がり独立したサークルへと発展したので、目標とした人材育成も達成することができました。

この音楽関連ワークショップは、引き続き次年度も開催予定です。

●アウトリーチ活動「メッセンジャーライブ」

テアトルフォンテ以外の場所で、音楽を届ける出張コンサートを年4回開催しました。普段、区民文化センターを利用されない方へ施設のアピールと共に、気軽に文化芸術に触れる機会をお届けしました。初年度は、泉区役所の区民ホールを借りて30分程度の無料コンサートを開催し、フルート、バイオリン、アコーディオン、ピアノ、ギター、トロンボーンなど、クラシックやジャズ、ポピュラー等の聞き馴染じみがある曲を演奏し、好評でした。来年度も引き続き継続してまいります。

●体験型ワークショップ「まるたまクラフトのワークショップ」

ものづくりを体験してもらうワークショップとして、木の小さな丸い玉を歳時記や童話に見立てて作るクラフトを開催しました。干支、クリスマス、節句などをモチーフに年4回実施しました。毎回受付直後からすぐ定員に達する人気のワークショップで、次年度も継続して開催します。

●体験型ワークショップ「ぬり絵セラピー」

6月は、ぬり絵セラピーを実施しました。ぬり絵セラピーは500色の色鉛筆から好きな色を選び、集中して塗ることで頭がスッキリして癒されます。完成した作品からセラピストが潜在意識を読み解きます。聞き慣れないぬり絵セラピーですが、各々無意識に選んだ色によって自身では気付かない自分が自然に見えてくる不思議な体験が好評でした。

●文化的コモンズ「ホールでグランドピアノを弾こう！」

ホールの利用がない日に、自由にグランドピアノを弾いてもらう企画で、通常施設利用料や付帯設備費が発生しますが、安価で貸し切りで利用できます。繁忙期を除き、毎月開催しました。毎回、受付開始とともに満席になる人気の企画で、次年度も継続いたします。

●文化的コモンズ「おはなしサンタのおはなし会」

ギャラリーの利用が少ない日を有効活用して、幼児～小学校低学年向けに読み聞かせ、人形劇等を開催しました。今年度は11月に開催し、大きな絵本の読み聞かせや手遊びなど、子育て世代を対象にした内容で好評でした。次年度も継続して開催を予定しております。

●文化的コモンズ「初心者のための写真講座」「公募写真展 緑園都市界隈の風景」

2月に、初心者向けの写真講座を開催しました。人気のフォトグラファーを講師に迎え、事前に撮影した相鉄線をテーマにした写真を講師が講評し、後日開催した写真展で展示しました。

公募写真展は、指定管理期間中いざみ野線5駅をテーマに一般公募する企画で、今年度は「緑園都市駅」をテーマに今昔の写真を公募し、ギャラリーで展示しました。公募作品の

他、泉区役所所有の写真、地域組織および地域の写真サークルと連携し開発当時の写真や現代の風景を写した作品を展示することができました。また、相鉄グループからも写真提供を行い、相鉄グループ力を活かした展示となりました。開発中の緑園都市駅周辺や住宅が建ち並ぶ風景など、懐古しながら現在まで幅広く展示され好評でした。

●地域研究と交流「いずみ野線と泉区講座」

公募写真展と連動し、いずみ野線開業から東急線等との相互直通運転までと未来について、相模鉄道による講演会と、泉区長、相模鉄道、自治会会长などをゲストに迎え、館長自ら司会進行を担ったパネルディスカッションを開催しました。相鉄・東急直通線の開業を目前に控え、泉区といずみ野線の関わりや東急線との直通運転など貴重な話もあり、来場者も興味深く耳を傾けていました。次年度もテーマを変えて開催する予定です。

●社会的包摂・地域交流「IZUMI TWINS OPEN DAY」

テアトルフォンテの開館日に合わせて、9月にテアトルフォンテと泉公会堂合同で「オーブンデー」を開催しました。地域の皆様に日頃の感謝の気持ちを込めて、気軽に文化芸術に触れる機会を創りました。それぞれの館でコンサートやワークショップを催し、相互の回遊性を高めました。誰でも気軽に立ち寄れる開けた空間を創出し、社会的包摂の輪を広げました。次年度も継続して開催します。

●自己啓発「避難訓練コンサート」

もし劇場で火災・地震等の有事の際、どのような行動を取れば良いのか、横浜市消防隊の協力の下、実際に演奏中に火災が発生したと想定して、スタッフの誘導の下、来場者も一緒に避難訓練を行いました。避難訓練終了後は再び場内へ戻り、横浜市泉消防署長より有事の際の行動についてお話を頂きました。

日頃から防災意識を高めてもらい、実際に避難する際の行動や正しい知識を学ぶことができて、参加者からは好評でした。次年度も継続して開催いたします。

●人材育成「アーティストバンクオーディション」

次世代のアーティストを発掘し、活躍の場を提供するためのアーティストバンクを設置しました。今年度の募集部門は管楽器で、3組のアーティスト（「クロレ四重奏団」「Sプロジェクト」「山本葵&小山和」）が合格しました。今後は、テアトルフォンテ レジデンスアーティストとして、主催事業を始め、アウトリーチ活動、区内施設、各種イベントにて活躍していただきます。次年度も部門を変えて継続してまいります。

●人材育成「アートマネジメント講座」

イベント企画立案に関する講座を開催しました。事業のプロデュースやボランティア活動に携わる人材、施設運営を協力して行う人材を育成するのが目的としています。参加者は既に活動している人、これから活動をしたい人など様々でした。

●人材育成「弁理士による発明工作授業」

夏休みのお子様向けのワークショップです。弁理士とは「知的財産」に関する専門家のことで、人間の知的活動によって生み出されたアイデアや創作物等には財産的な価値を持つものがあります。こうしたものを総称して「知的財産」と呼びます。このワークショップでは自ら工夫することで体験して、アイデアが生まれるまでの苦労を体感してもらうことで「知的財産」の重要性を学びました。

●人材育成「フォンテ・クリエイターズ（区民企画委員）」

芸術文化と地域振興に興味を持ち、テアトルフォンテと協働してイベント企画を立案して

実施する市民を募集し、6名の応募がありました。企画の立て方から学び、それぞれ思いを込めた企画をプレゼン形式で決定して進めていきました。具体的には泉区出身の津軽三味線奏者にオファーをして、3月のワンコインコンサートを開催しました。ワンコインコンサートシリーズで初めてチケットが完売しました。イベントに参加する側から、運営側を体験することで、より地域コミュニティへの参加促進に繋がりました。次年度も継続してまいります。

●人材育成「ファンテ・サポートアーズ（運営ボランティア）」

芸術文化と地域振興に興味を持ち、テアトルファンテ主催事業のサポートを担ってもらえる方を募集し、5名の応募がありました。主な業務は場内案内、アンケート回収、終演後の客席チェック等です。人気のコンサートは来場者が多いので、ボランティアのサポートが不可欠です。次年度も継続してまいります。

●横浜市文化観光局 地域の文化芸術活性化支援事業（助成金事業）

コロナ禍の影響を受けている地域の文化芸術活動の活性化を目的として、次世代育成の取り組み、区域内だけでなく他区に展開する取り組みを条件とする「地域活性化のモデル事業」として、泉区にキャンパスがあるフェリス女学院大学の在学生、卒業生で編成された声楽アンサンブル「フェリス・フラウエンコーラ」によるコンサートと次世代育成をテーマにしたシンポジウム「コンサート&シンポジウム」をテアトルファンテと金沢公会堂の二か所で開催しました。公演の模様はダイジェスト版をテアトルファンテ公式 YouTube に公開しました。横浜市内に活動拠点を置いて持続的な地域の文化芸術活性化に繋がる「区民文化センター支援事業」として、舞台音楽研究会による「オペラレクチャー&コンサート」を開催しました。敷居が高いと思われるオペラを分かりやすくレクチャーして、後半はオペラ歌手による有名なオペラのアリアのコンサートを催し、次世代のオペラファンを獲得する機会を創りました。

●横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム

今年度は小学校4校、中学校1校の5校受け持ちました。各々学校の希望に沿うように伝統芸能、オペラ、ダンスなどの体験や鑑賞をご提案しました。コロナ禍、インフルエンザ流行時期等も懸念されましたが、アーティストの皆様や学校関係者のご協力の下、無事に実施することができました。

●共催事業

泉区文化祭等の事業に協力いたしました。

懸念していた新型コロナウイルスも影響はなく、十分に感染防止策を講じて無事に開催しました。館としては、今後も感染防止策を講じて安全で安心して皆様がご来場されるよう努めてまいります。

また、来年度以降はコロナ対策が緩和される見通しなので、コンサートやワークショップ等、様々な事業を通じてたくさんの方に文化芸術を身近に感じてもらうよう、運営してまいります。

施設名 泉区民文化センター

令和4年度 事故・トラブル・苦情対応状況一覧

年月日	内容	対応結果
1	特にありませんでした	
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

2022年度自主事業報告書

4月

施設名 横浜市泉区民文化センター テアトルフォンテ

自主事業

募集対象	事業名	開催時期及び回数	参加人員(人)		自主事業経費(円)			1人当たり参加費		備考 (共催団体・その他)
			募集人数	延参加人数	支出	収入	収支	徴収の有・無	参加費用	
一般	ホールでグランドピアノを弾こう！	4/25、4/26、4/27	33	25	¥0	¥44,400	¥44,400	有	1枠1,800 2枠3,500	ホールで安価で気軽にグランドピアノを弾くことができる事業。
一般	フォンテ・サポートアーズ(運営ボランティア)	4/1～3/31	—	4	¥3,150	¥0	-¥3,150	無	¥0	芸術文化と地域の文化振興に興味を持ち、テアトルフォンテ主催事業のサポートを行ってくれる方の募集。

2022年度自主事業報告書

5月

施設名 横浜市泉区民文化センター テアトルフォンテ

自主事業

募集対象	事業名	開催時期及び回数	参加人員(人)		自主事業経費(円)			1人当たり参加費		備考 (共催団体・その他)
			募集人数	延参加人数	支出	収入	収支	徴収の有・無	参加費用	
一般	ワンコインコンサート#1	5/18	250	44	¥69,070	¥22,000	¥-47,070	有	¥500	地域住民に気軽に安価に文化芸術に接することのできる機会の提供。
一般	ホールでグランドピアノを弾こう！	5/26、5/27	22	21	¥0	¥37,400	¥37,400	有	1枠1,800 2枠3,500	ホールで安価で気軽にグランドピアノを弾くことができる事業。

2022年度自主事業報告書

6月

施設名 横浜市泉区民文化センター テアトルフォンテ

自主事業

募集対象	事業名	開催時期及び回数	参加人員(人)		自主事業経費(円)			1人当たり参加費		備考 (共催団体・その他)
			募集人数	延参加人数	支出	収入	収支	徴収の有・無	参加費用	
一般	メッセンジャーライブ (フルートとオカリナの演奏)	6/3	—	54	¥26,205	¥0	¥-26,205	無	¥0	地域住民に気軽に安価に文化芸術に接することのできる機会の提供およびアウトリーチ。
一般	ホールを使おう～フリステ～	6/9、6/10	8	1	¥2,880	¥2,500	¥-380	有	¥2,500	手遊びの楽器や音楽、映画等、グランドピアノ利用以外の事をホールで自由に使える企画。
一般	ぬり絵セラピー	6/25、6/26	60	50	¥22,114	¥25,000	¥2,886	有	¥500	ぬり絵に自身が選んだ色を集中して塗ることにより、完成したぬり絵から潜在意識をセラピストが読み解く。
一般	ホールでグランドピアノを弾こう！	6/27、6/28、6/29	27	25	¥7,850	¥44,700	¥36,850	有	1枠1,800 2枠3,500	ホールで気軽にグランドピアノを弾くことができる事業。

2022年度自主事業報告書

7月

施設名 横浜市泉区民文化センター テアトルフォンテ

自主事業

募集対象	事業名	開催時期及び回数	参加人員(人)		自主事業経費(円)			1人当たり参加費		備考 (共催団体・その他)
			募集人数	延参加人数	支出	収入	収支	徴収の有・無	参加費用	
一般	ホールを使おう～フリステ～	7/12、7/13	8	3	¥7,430	¥7,500	¥70	有	¥2,500	手運びの楽器や音楽、映画等、グランドピアノ利用以外の事をホールで自由に使える企画。
一般	ワンコインコンサート#2	7/20	250	82	¥88,268	¥41,000	¥-47,268	有	¥500	地域住民に気軽に安価に文化芸術に接することのできる機会の提供。
一般	ホールでグランドピアノを弾こう！	7/21、7/22	18	17	¥7,430	¥30,000	¥22,570	有	1枠1,800 2枠3,500	ホールで安価で気軽にグランドピアノを弾くことができる事業。

共催事業

一般	第15回泉区美術会	7/5～7/11	—	367	¥0	¥0	¥0	無	¥0	泉区美術会
----	-----------	----------	---	-----	----	----	----	---	----	-------

2022年度自主事業報告書

8月

施設名 横浜市泉区民文化センター テアトルフォンテ

自主事業

募集対象	事業名	開催時期及び回数	参加人員(人)		自主事業経費(円)			1人当たり参加費		備考 (共催団体・その他)
			募集人数	延参加人数	支出	収入	収支	徴収の有・無	参加費用	
一般	ミュージカルワークショップ	8/1、8/2、8/3、8/4	20	14	¥349,562	¥28,000	¥-321,562	有	¥2,000	中高生を対象にしたミュージカルワークショップの連続講座。元劇団四季の俳優を講師に招き、ミュージカルシーンを体現。ワークショップ最終日はホールで発表。
一般	ホールを使おう～フリステ～	8/17、8/18	8	1	¥7,430	¥2,500	¥-4,930	有	¥2,500	手遊びの楽器や音楽、映画等、グランドピアノ利用以外の事をホールで自由に使える企画。
一般	弁理士による発明工作授業	8/19	48	21	¥20,957	¥0	¥-20,957	無	¥0	夏休みの子供向けワークショップ。弁理士を講師に、子供の自由な発想を育成する。
一般	ホールでグランドピアノを弾こう！	8/30、8/31	22	22	¥7,430	¥32,000	¥24,570	有	1枠1,800 2枠3,500	ホールで安価で気軽にグランドピアノを弾くことができる事業。
一般	音楽劇 モチモチの木～箏の二重奏にのせて～	8/23	250	40	¥348,430	¥65,406	¥-283,024	有	一般2,000 小学生以下 1,000	子供向けの音楽劇。

2022年度自主事業報告書

9月

施設名 横浜市泉区民文化センター テアトルフォンテ

自主事業

募集対象	事業名	開催時期及び回数	参加人員(人)		自主事業経費(円)			1人当たり参加費		備考 (共催団体・その他)
			募集人数	延参加人数	支出	収入	収支	徴収の有・無	参加費用	
一般	IZUMI TWINS OPEN DAY	9/3	—	513	¥625,231	¥0	¥-625,231	無	¥0	日頃の感謝を込め、テアトルフォンテと泉公会堂合同のオープンデーを開催し、地域の皆様に施設に親しみを持っていただくと同時に泉区の文化の二大発信拠点「IZUMITWINS」として施設をPRした。
一般	メッセンジヤーライブ (アコーディオンとバイオリンの演奏)	9/13	—	75	¥43,501	¥0	¥-43,501	無	¥0	地域住民に気軽に安価に文化芸術に接することのできる機会の提供およびアウトリーチ。
一般	ワンコインコンサート#3	9/14	250	148	¥59,466	¥74,000	¥14,534	有	¥500	地域住民に気軽に安価に文化芸術に接することのできる機会の提供。
一般	ホールでグランドピアノを弾こう！	9/28、9/29	18	18	¥4,830	¥32,100	¥27,270	有	1枠1,800 2枠3,500	ホールで気軽にグランドピアノを弾くことができる事業。
学校	横浜市芸術文化教育プラットフォーム	9/9、9/15、9/29	—	—	¥267,950	¥252,592	¥-15,358	—	—	横浜の子どもたちの創造性を育み、豊かな情操を養う機会を拡大するため、地域の学校へアーティストをコーディネートして学校教育とアートをつなぐことを目的とする。

2022年度自主事業報告書

10月

施設名 横浜市泉区民文化センター テアトルフォンテ

自主事業

募集対象	事業名	開催時期及び回数	参加人員(人)		自主事業経費(円)			1人当たり参加費		備考 (共催団体・その他)
			募集人数	延参加人数	支出	収入	収支	徴収の有・無	参加費用	
一般	避難訓練コンサート	10/12	250	130	¥15,840	¥0	¥-15,840	無	¥0	横浜市消防音楽隊による演奏中に地震が発生した想定で、避難訓練を行う取組。

共催事業

一般	神奈川県高等学校文化連盟 演劇専門部会 発表会	10/22、10/23	500	400	¥0	¥0	¥0	無	¥0	神奈川県高等学校文化連盟 演劇専門部会
一般	令和4年度 第36回泉区民文化祭	10/24、10/25、 10/27、10/28、 10/29、10/30	1000	385	¥0	¥0	¥0	無	¥0	泉区文化振興委員会

2022年度自主事業報告書

11月

施設名 横浜市泉区民文化センター テアトルフォンテ

自主事業

募集対象	事業名	開催時期及び回数	参加人員(人)		自主事業経費(円)			1人当たり参加費		備考 (共催団体・その他)
			募集人数	延参加人数	支出	収入	収支	徴収の有・無	参加費用	
一般	おはなしサンタがやってきた！秋のワクワクお話会	11/12	60	52	¥36,596	¥0	¥-36,596	無	¥0	未就学児を対象とした、おはなしサンタによる大型絵本の読み聞かせ、パネルシアター、パペット劇場。
一般	ワンコインコンサート#4	11/16	250	209	¥72,385	¥104,500	¥32,115	有	¥500	地域住民に気軽に安価に文化芸術に接することのできる機会の提供。
一般	まるたまクラフト	11/17	15	18	¥44,627	¥23,400	¥-21,227	有	¥1,300	ウッドドームの中に木のまるたまで作るサンタとトナカイがソリに乗っているクリスマスクラフトを作成する。
一般	ホールでグランドピアノを弾こう！	11/8、11/9、 11/24、11/25	18	18	¥4,830	¥62,500	¥57,670	有	1枠1,800 2枠3,500	ホールで安価で気軽にグランドピアノを弾くことができる事業。

主催事業(助成金事業)

一般	オペラレクチャー&コンサート	11/19	300	108	¥1,094,030	¥1,209,284	¥115,254	有	一般2,000 中学生800 小学生以上500	オペラ初心者に向けたわかりやすいレクチャー&コンサートを開催し、今後のオペラ鑑賞へのきっかけをつくり裾野の拡大を目指す。
----	----------------	-------	-----	-----	------------	------------	----------	---	-------------------------------	--

共催事業

一般	令和4年度 第36回泉区民文化祭	11/2、11/4、11/5、 11/6	500	201	¥0	¥0	¥0	無	¥0	泉区文化振興委員会
----	------------------	-------------------------	-----	-----	----	----	----	---	----	-----------

2022年度自主事業報告書

12月

施設名 横浜市泉区民文化センター テアトルフォンテ

自主事業

募集対象	事業名	開催時期及び回数	参加人員(人)		自主事業経費(円)			1人当たり参加費		備考 (共催団体・その他)
			募集人数	延参加人数	支出	収入	収支	徴収の有・無	参加費用	
一般	ホールでグランドピアノを弾こう！	12/6、12/7	18	18	¥4,830	¥30,200	¥25,370	有	1枠1,800 2枠3,500	ホールで安価で気軽にグランドピアノを弾くことができる事業。
一般	オカリナワークショップ	9/16、9/30、 10/14、10/28、 11/11、11/25、 12/9、12/10	30	12	¥317,421	¥264,300	¥-53,121	有	参加費15,000 オカリナ代8,000	オカリナ未経験者～初心者向けの連蔵講座。最終日にはホールで発表会を行う。
一般	南国クリスマスコンサート	12/11	250	119	¥194,284	¥138,429	¥-55,855	有	一般1,500 3歳以上500	ホールで安価で気軽にグランドピアノを弾くことができる事業。
一般	メッセンジャーライブ (ピアノとギターの演奏)	12/19	—	80	¥41,116	¥0	¥-41,116	無	¥0	地域住民に気軽に安価に分家芸術に接することのできる機会の提供およびアウトリーチ。
一般	まるたまクラフト	12/15	15	14	¥31,931	¥18,200	¥-13,731	有	¥1,300	ウッドドームの中に木のまるたまで作るサンタとトナカイがソリに乗っているクリスマスクラフトを作成する。
学校	横浜市芸術文化教育プラットフォーム	12/13、12/14、 12/20、12/21、 12/22	—	—	¥395,198	¥442,036	¥46,838	—	—	横浜の子どもたちの創造性を育み、豊かな情操を養う機会を拡大するために、地域の学校へアーティストをコーディネートして学校教育とアートをつなぐことを目的とする。

主催事業(助成金事業)

一般	フェリス・フラウエンコーラクリスマスコンサート 歌の贈り物	12/4、12/18	550	143	¥2,150,715	¥2,207,943	¥57,228	有	¥1,500	フェリス・フラウエンコーラのコンサートと、同大学音楽学部教授でフェリス・フラウエンコーラの指揮・指導者でもある土屋広次郎教授、有識者と「次世代育成の取り組み」をテーマにしたシンポジウムの2部構成で開催。
----	----------------------------------	------------	-----	-----	------------	------------	---------	---	--------	---

2022年度自主事業報告書

1月

施設名 横浜市泉区民文化センター テアトルフォンテ

自主事業

募集対象	事業名	開催時期及び回数	参加人員(人)		自主事業経費(円)			1人当たり参加費		備考 (共催団体・その他)
			募集人数	延参加人数	支出	収入	収支	徴収の有・無	参加費用	
一般	ワンコインコンサート#5	1/18	250	230	¥125,417	¥115,000	¥-10,417	有	¥500	地域住民に気軽に安価に文化芸術に接することのできる機会の提供。
一般	ホールでグランドピアノを弾こう！	1/24、1/25	18	15	¥3,450	¥25,000	¥21,550	有	1枠1,800 2枠3,500	ホールで気軽にグランドピアノを弾くことができる事業。
一般	いざみ寄席	1/28	250	182	¥617,177	¥560,747	¥-56,430	有	一般4,500 70歳以上・障がい者3,000 高校生以下2,000	一流の漸家に触れる機会の創出及び若い世代には安価で文化芸術に触れられる機会を創出する。

2022年度自主事業報告書

2月

施設名 横浜市泉区民文化センター テアトルフォンテ

自主事業

募集対象	事業名	開催時期及び回数	参加人員(人)		自主事業経費(円)			1人当たり参加費		備考 (共催団体・その他)
			募集人数	延参加人数	支出	収入	収支	徴収の有・無	参加費用	
一般	すずちゃん先生の初心者のための写真講座	2/4	30	4	¥64,035	¥12,000	¥-52,035	有	¥3,000	写真のテーマ「相鉄線のある風景」を撮影し、当日の講評および写真の撮り方講座がセットになった講座。
一般	ホールでグランドピアノを弾こう！	2/9、2/10、2/14、2/15	36	32	¥3,570	¥56,800	¥53,230	有	1枠1,800 2枠3,500	ホールで安価で気軽にグランドピアノを弾くことができる事業。
一般	テアトルフォンテ公募写真展2023#住むなら泉区「緑園都市界隈の写真」	2/14~2/19	—	362	¥117,044	¥0	¥-117,044	無	¥0	緑園都市界隈の風景写真をテーマに、一般公募した写真の展示。
一般	いずみ野線と泉区講座	2/16	250	140	¥11,583	¥0	¥-11,583	無	¥0	いずみ野線と泉区の関わりや、いずみ野線開業から東急線等との相互直通運転までと未来についての相模鉄道による講演会とパネルディスカッション。
一般	まるたまクラフト	2/16	15	14	¥40,045	¥22,300	¥-17,745	有	¥1,500	トールペイント+小さな木の玉で作成するまるたまクラフト。豆ひなの雛飾りを作成する。
一般	アートマネジメント講座	2/25	10	10	¥46,451	¥10,000	¥-36,451	有	¥1,000	舞台芸術や劇場にかかる仕事に興味のある方、文化施設を利用してイベントを実施したい方、すでに携わり新たなヒントやアドバイスを得たい方を対象にした講座です。

共催事業

一般	第9回 泉区会員美術展	2/20~2/27	—	365	¥0	¥0	¥0	無	¥0	泉区美術会
----	-------------	-----------	---	-----	----	----	----	---	----	-------

2022年度自主事業報告書

3月

施設名 横浜市泉区民文化センター テアトルフォンテ

自主事業

募集対象	事業名	開催時期及び回数	参加人員(人)		自主事業経費(円)			1人当たり参加費		備考 (共催団体・その他)
			募集人数	延参加人数	支出	収入	収支	徴収の有・無	参加費用	
一般	ホールでグランドピアノを弾こう！	3/14、3/15、3/16	27	26	¥3,570	¥45,800	¥42,230	有	1枠1,800 2枠3,500	ホールで安価で気軽にグランドピアノを弾くことができる事業。
一般	メッセンジャー・ライブ (トロンボーンとピアノの演奏)	3/16	—	90	¥39,541	¥0	¥-39,541	無	¥0	地域住民に気軽に安価に文化芸術に接することのできる機会の提供およびアウトリーチ。
一般	アーティストバンクオーデション2023	3/26	18	8	¥128,682	¥24,000	¥-104,682	有	¥3,000	地域の文化芸術の担い手の育成。今年度は管楽器。一般観覧者も募集し、区民に広く知らしめる。
一般	ワンコインコンサート#6	3/29	300	290	¥91,215	¥145,000	¥53,785	有	¥500	地域住民に気軽に安価に文化芸術に接することのできる機会の提供。 今回のワンコインコンサートはファンテ・クリエイターズが1年間かけて企画立案実施したもの。

共催事業

一般	Carmen	3/11、3/12	1200	1050	¥0	¥0	¥0	有	前売大人4,800 中学生以下2,500 当日大人5,000 中学生以下2,800	舞台音楽研究会との共催事業 オペラ公演 歌劇 カルメン
----	--------	-----------	------	------	----	----	----	---	--	--------------------------------

⑥ 令和4年度修繕一覧

施設名 泉区民文化センター

No	修繕年月日	修 繕箇 所	金 額(円)	業 者 名
1	5月12日	屋上パイプシャフト内給湯管漏水修理	¥56,100	戸塚工業所
2	6月21日	危害防止装置蓄電池交換	¥220,000	文化シャッターサービス
3	10月18日	舞台音響装置UPSバッテリー交換	¥91,300	ヤマハサウンドシステム
4	10月18日	ダイナミックマイク修理	¥15,180	ヤマハサウンドシステム
5	1月31日	電話交換機用バッテリー交換	¥38,500	大栄電子
6	3月18日	プロジェクター修理	¥41,360	エプソン販売
7	3月13日	折畳椅子脚端交換修繕	¥221,320	愛知
8	3月22日	ホール扉調査調整修繕	¥154,000	フォワード
9	3月23日	錠前およびフランス錠等修繕	¥201,322	ウチダ
合計			¥1,039,082	

⑦ 令和4年度委託内容一覧

施設名 泉区民文化センター

No	委託期間	委 託 内 容	業 者 名
1	R4.4.1～ R5.3.31	清掃業務	国際ビルサービス
2	R4.4.1～ R5.3.31	換気口清掃	相鉄企業
3	R4.4.1～ R5.3.31	冷温水発生機保守	テクノ矢崎
4	R4.4.1～ R5.3.31	冷却塔清掃	相鉄企業
5	R4.4.1～ R5.3.31	給排気設備清掃	協同ビルテック
6	R4.4.1～ R5.3.31	NOX測定	ユーロフィン日本環境
7	R4.4.1～ R5.3.31	冷却塔保守	荏産エンジニアリング
8	R4.4.1～ R5.3.31	冷却塔レジオネラ属菌検査	アクアス
9	R4.4.1～ R5.3.31	給湯水レジオネラ属菌検査	アクアス
10	R4.4.1～ R5.3.31	給湯水水質検査	エスク
11	R4.4.1～ R5.3.31	ヒートポンプパッケージエアコン点検	東日エアコン
12	R4.4.1～ R5.3.31	空調機点検保守	相鉄企業
13	R4.4.1～ R5.3.31	パッケージエアコンフィルター清掃	相鉄企業
14	R4.4.1～ R5.3.31	空調自動制御	アズビル
15	R4.4.1～ R5.3.31	消防設備点検	能美防災 日本フェンオール
16	R4.4.1～ R5.3.31	害虫防除清掃保守	シー・アイ・シー
17	R4.4.1～ R5.3.31	電話交換機点検	大栄電子
18	R4.4.1～ R5.3.31	建築設備点検	佐藤建築事務所
19	R4.4.1～ R5.3.31	防火設備点検	小俣シャッター
20	R4.4.1～ R5.3.31	自動ドア点検	神奈川ナブコ
21	R4.4.1～ R5.3.31	廃棄物処理業務	佐川商事
22	R4.4.1～ R5.3.31	舞台吊物点検	森平舞台機構

23	R4.4.1～ R5.3.31	舞台音響設備点検	ヤマハサウンドシステム
24	R4.4.1～ R5.3.31	舞台照明設備点検	松村電機製作所
25	R4.4.1～ R5.3.31	ピアノ保守調律	ヤマハミュージッククリテイリング
26	R4.4.1～ R5.3.31	高所作業台点検	スエ・ハイドロリック

⑧ 令和4年度備品一覧

施設名 泉区民文化センター

(注)当該年度予算で購入した備品、または廃棄した備品を記入してください。

⑨ 令和4年度に行ったこと

1. 前指定管理者からの円滑な引継ぎを行いました。
2. 広報活動強化の一環として、区内全自治会町内会の掲示板・回覧版に自主事業のチラシ掲出を行いました。ひとりでも多くの区民のみなさまに「テアトルフォンテ」を知って頂くことに寄与しました。
3. 泉区の文化の二大発信拠点「IZUMITWINS」として、同一の指定管理者である泉公会堂とオープンデーを開催した他、他各種協力体制を確立しました。
4. 安価で気軽に参加できるコンサートやワークショップを多数開催し、泉区民により多くの文化芸術をお届けしました。「ワンコインコンサート」に至っては、回を重ねるごとに初回の来場者数からその数が増え、3月のワンコインコンサートでは初の完売となり、テアトルフォンテのブランドのひとつとして定着したことを実感しました。
5. 相鉄グループ力を活かした広報展開ならびに事業を開催しました。

令和4年度 「横浜市泉区民文化センター」 収支予算書兼決算書
(令和4. 4. 1~令和5. 3. 31)

(税込、単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	105,224,000		105,224,000	105,224,000	0	横浜市より
利用料金収入	15,000,000		15,000,000	14,351,710	648,290	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	3,000,000		3,000,000	6,258,537	△ 3,258,537	横浜市地域の文化芸術活性化支援事業助成金3,000,000円を含む
自主事業収入			0	0	0	
横浜市による運営支援			0	4,178,000	△ 4,178,000	物価高騰の影響を踏まえた横浜市による運営支援
雑入	1,600,000	0	1,600,000	301,867	1,298,133	
印刷代	30,000		30,000	26,300	3,700	
自動販売機手数料	450,000		450,000	257,024	192,976	
駐車場利用料収入			0	0	0	
その他（広告ラック収入・預金利息）	1,120,000		1,120,000	18,543	1,101,457	チケット委託販売手数料18,150円 預金利息393円 当初見込んでいた助成金は自主事業収入に計上
収入合計	124,824,000	0	124,824,000	130,314,114	△ 5,490,114	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	52,560,000	0	52,560,000	52,491,971	68,029	
給与・賃金	52,560,000		52,560,000	52,491,971	68,029	
社会保険料			0	0	0	
通勤手当			0	0	0	
健康診断費			0	0	0	
労働者福祉共済掛金			0	0	0	
退職給付引当金繰入額			0	0	0	
事務費	5,843,000	0	5,843,000	4,518,713	1,324,287	
旅費	173,000		173,000	131,723	41,277	出張旅費
消耗品費	1,116,000		1,116,000	1,327,151	△ 211,151	事務消耗品費
会議賄い費	0		0	17,327	△ 17,327	当初見込んでいなかったが、急遽発生した。
印刷製本費	720,000		720,000	185,622	534,378	当初見込んでいた金額よりも費用がかからなかつたため減額となった。
通信費	1,000,000		1,000,000	593,166	406,834	インターネット・電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	223,000	0	223,000	222,618	382	
横浜市への支払分	223,000		223,000	222,618	382	目的外使用料等
その他	0		0	0	0	
備品購入費	332,000		332,000	0	332,000	備品扱いとなる物品の購入が発生しなかった。（箱足を購入したが消耗品扱いとなった）
ホームページ運用費	790,000		790,000	1,082,460	△ 292,460	
施設賠償責任保険	707,000		707,000	607,010	99,990	
職員等研修費	240,000		240,000	82,300	157,700	無料の研修等に参加し経費を節減したため減額となった。
振込手数料	96,000		96,000	960	95,040	本社からの振り込みに関しては現場では計上していないため減額となった。
減価償却費	0		0	152,000	△ 152,000	リソグラフを購入したため発生した。
リース料	212,000		212,000	73,920	138,080	AEDのリース料。当初想定より低廉化がはかれたため減額となった。
手数料	24,000		24,000	38,456	△ 14,456	当初想定よりも費用がかかったため増額となった。
地域協力費	10,000		10,000	4,000	6,000	戸塚泉栄工業会参加費・泉区新年祝賀会参加費。当初想定より発生しなかったため減額となった。
その他（雑貨）	200,000		200,000	0	200,000	当初見込んでいたが、発生しなかった。（雑貨、文房具類は消耗品費に計上）
事業費	4,000,000	0	4,000,000	7,664,767	△ 3,664,767	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	4,000,000		4,000,000	7,664,767	△ 3,664,767	イベントの実施。助成金対象の事業を追加実施したため、増額となった。
自主事業費			0	0	0	
管理費	44,842,000	0	44,842,000	44,299,719	542,281	
光熱水費	17,210,000	0	17,210,000	17,045,508	164,492	
電気料金	9,600,000		9,600,000	10,068,588	△ 468,588	
ガス料金	5,550,000		5,550,000	5,435,650	114,350	
水道料金	2,060,000		2,060,000	1,541,270	518,730	
清掃費	6,303,000		6,303,000	6,303,660	△ 660	日常・定期清掃費
修繕費	1,200,000		1,200,000	1,039,082	160,918	
機械警備費	0		0	0	0	
設備保全費	8,429,000	0	8,429,000	8,408,843	20,157	
空調衛生設備保守	2,816,000		2,816,000	3,249,103	△ 433,103	
消防設備保守	456,000		456,000	456,060	△ 60	
電気設備保守	0		0	0	0	
害虫駆除清掃保守	138,000		138,000	138,600	△ 600	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	5,019,000		5,019,000	4,565,080	453,920	舞台保全費・他保全費
共益費	11,700,000		11,700,000	11,502,626	197,374	
公租公課	4,879,000	0	4,879,000	5,293,785	△ 414,785	
事業所税	0		0	67,509	△ 67,509	
消費税	4,846,000		4,846,000	5,208,276	△ 362,276	
印紙税	28,000		28,000	15,200	12,800	
その他（無線機電波利用料納付代）	5,000		5,000	2,800	2,200	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	12,700,000	0	12,700,000	13,023,768	△ 323,768	
本部分	12,700,000		12,700,000	13,023,768	△ 323,768	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分	0		0	0	0	
支出合計	124,824,000	0	124,824,000	127,292,723	△ 2,468,723	
差引	0	0	0	3,021,391	△ 3,021,391	

自主事業費収入			0	
自主事業費支出			0	
自主事業収支			0	

管理許可・目的外使用許可収入			257,024	
管理許可・目的外使用許可支出			222,618	
管理許可・目的外使用許可収支			34,406	

令和4年度「横浜市泉区民文化センター」収支決算書

その他保全費 内訳

施設名 泉区民文化センター

No	項目	委託内容	金額(円)	業者名
22	舞台保全費	舞台吊物点検	¥1,958,000	森平舞台機構
23		舞台音響設備点検	¥1,132,560	ヤマハサウンドシステム
24		舞台照明設備点検	¥544,500	松村電機製作所
25		ピアノ保守調律	¥250,800	ヤマハミュージッククリテイリング
17	他保全費	電話交換機点検	¥66,000	大栄電子
18		建築設備点検	¥110,000	佐藤建築事務所
19		防火設備点検	¥335,500	小俣シャッター
20		自動ドア点検	¥110,000	神奈川ナブコ
21		廃棄物処理業務	¥4,920	佐川商事
26		高所作業台点検	¥52,800	スエ・ハイドロリック
合計			¥4,565,080	

令和4年度横浜市泉区民文化センター自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
利用者サービス	サービス介助士資格取得	3人取得している。	今後も定期的にサービス増やして行きます。	B
	耳マーク掲示	計画どおり実施しました。	今後も引き続き掲示して行きます。	B
	ハートプラスマーク掲示	ハートプラスマークの取得方法および取扱いを調査した。	来年度は掲示を実施します。	C
	館内表示の多言語化	多言語化実施に向けた検討を行いました。	今後は具体的な言語の選定を行っていく。	B
	翻訳アプリ・タブレットの整備	パソコンやスマートフォンによる翻訳サイトやアプリの使用法の研修を行いました。	整備のみならず、利用方法の研修まで実施しました。	B
	利用者専用パソコンの設置	計画どおり実施しました。	今後も引き続き設置して行きます。	B
	ホームページ上で資料配布	「舞台平面図」「舞台断面図」「舞台備品表」「照明基本仕込み図」「照明機材表」「音響機材リスト」「座席表」をホームページで公開しました。	今後も引き続き配布して行きます。	B
	広報誌の作成・配布	月刊情報誌「FONTEMESSENGER」を発行し、市内外の施設およびメディアならびに区内自治会等に配布いたしました。ホームページやSNSでも公開いたしました。 (毎月2000部発行、273箇所に送付)	今後も引き続き作成・配布して行きます。	B
	情報コーナーの整備	演劇に関する書籍等を引き続き整備いたしました。	今後も引き続き整備して行きます。	B
	預かりチケットの販売	利用者のイベントに伴う預かりチケットの販売を行い、利用者の利便性の向上を図りました。	今後も引き続き預かりチケットの販売を行って行きます。	B

	Wi-Fi 設置	Wi-Fi を設置し、利用者の利便性の向上を図りました。	今後も引き続き設置して来館者の利便性向上に寄与する。	B
	SNS・ホームページの活用	SNS・ホームページを活用して、事業の情報や館内の様子をお伝えしました。	今後も引き続き SNS・ホームページを活用して行きます。	B
業務運営	人員配置（館長1名、副館長1名、運営スタッフ4名、舞台スタッフ4名、カルチャースタッフ6名）	計画どおり配置しました。	今後も引き続き定められた人員配置をして行きます。	B
	施設管理維持業務の年間計画表に基づいた実施	年間計画表に基づき点検を実施いたしました。	今後も引き続き年間計画表に基づいて点検を実施して行きます。	B
	緊急連絡網の維持管理	計画どおり連絡網を作成しました。また、関係各所の人事異動等による変更も逐次反映しました。	今後も引き続き緊急連絡網の維持管理をして行きます。	B
	緊急時対策マニュアルの維持管理	緊急時対策マニュアルを作成しました。	今後も引き続き緊急時対策マニュアルの維持管理をして行きます。	B
	消防計画の維持管理	消防計画を作成しました。	今後も引き続き緊急連絡網の維持管理をして行きます。	B
	朝礼・昼礼の実施（毎日）	毎日実施しました。	今後も毎日実施して行き、確実な情報伝達に努めます。	B
	スタッフミーティングの実施（月1回）	毎月下旬にスタッフミーティングを実施しスタッフ間の情報共有を図ると同時に、議事録本社に送ることにより本社との情報共有も図ることができました。	今後も引き続きスタッフミーティングを実施して行き、情報の共有化および一元化を図って行きます。	B
	県内主要メディア・地元メディアへの働きかけ	自主事業のチラシを毎月発送し情報提供を行いました。新聞社等においては文化イベント欄への掲載があり、集客に繋がりました。特に地元情報紙は地域への訴求力が非常に高く、掲載した事業については「地元情報紙で情報を得た」という来場者アンケートの回答が上位となりました。館長の人物風土記への掲載があ	今後引き続き県内主要メディア・地元メディアへの働きかけを実施して行きます。	B

		り、館への親しみの醸成に寄与することとなりました。		
区内施設や団体との連携		公募写真展「#住むなら泉区 緑園 都市界限の風景」では、地域組織や写真サークルと連携し写真展示を行うことができました。また、「いずみ野線と泉区講座」では、パネルディスカッションにおいて泉区役所および自治会と連携し区長や自治会長にご登壇頂き、大成功と収めることができました。オープンデーでは区内紙芝居サークルにご出演頂き、地域の歴史や思い入れを深めることができました。	今後も引き続き積極的に区内施設や団体との連携を図って行きます。	A
地域のイベントのサポート		地域のイベントに出演者を紹介しました。	今後も引き続き地域のイベントをサポートして行きます。また、アートルフオンテレジデンスアーティスト等を積極的に紹介し、地域を盛り上げて行きたい。	B
本社によるインスペクション（本社）		3月に本社部門および所属する部署の担当者による安全パトロール（インスペクション）を行いました。さらに、業務の記録等を記載した週報および毎月実施しているスタッフミーティングの議事録の送付を行い常時状況の監視をし、健全な運営を担保しました。	今後も引き続き本社によるインスペクションを実施して行きます。	B
スーパーバイザーモニタリング		スーパーバイザーが現場を視察し設備異常等の確認を行いました。また、スーパーバイザーのみならず、館長自らが施設管理のプロである「建築物環境衛生管理技術者」の資格を保	今後も引き続きスーパーバイザーのモニタリングおよび「建築物環境衛生管理技術者」の資格を保有した館長により施設を維持管理して行きます。	A

		有していることおよびビルメンテナンスの技術職の経験がある事から、より質の高い維持管理業務を行うことができました。		
	防災アドバイザーによる点検	防災アドバイザーによる点検の具体的な検討を行いました。	来年度は検討結果をもとに、防災アドバイザーによる点検を受ける。	C
	防災計画策定維持管理	災害対応マニュアルおよび消防防災計画を策定いたしました。また防災管理者を選任し消防署へ届けました。	今後も引き続き災害対応マニュアルおよび消防防災計画を維持管理して行きます。	B
	館内巡回	開館時および閉館時ならびに諸室の利用終了時毎に館長以下スタッフが施設内の巡回を行い事故・犯罪防止を図ることができました。また、必要に応じて来館者に対して声掛けを行うことで不審者に対する牽制効果を狙い、さらなる防犯強化に努めました。また、ビル側の警備員が弊社社員であるため、連携を図る体制を整えました。	今後も引き続き館内巡回を行う。	B
	助成金活用	横浜市の助成金を活用し、11月には「オペラレクチャー＆コンサート」、12月には「コンサート＆シンポジウム」を開催しました。(両件で合計300万円の助成金を活用しました)	今後も引き続き助成金を調査し活用して行きます。	B
	泉公会堂との連携	オープンデーを合同で開催した他、研修を合同で実施、日頃からの館長同士の情報交換など、メリットを遺憾なく発揮し、泉区の文化発信二大シンボル「IZUMITWINS」として、同	今後も引き続き泉公会堂とは連携を図り事業展開をして行きます。	A

		一の指定管理者である泉公会堂とは深い連携を図りました。		
帰宅困難者対応		市内公共施設で帰宅困難者の受け入れ経験があり館として鉄道会社から表彰を受けた経験のある館長が、日頃からスタッフに帰宅困難者の一時受け入れ施設としての対応時の具体的な研修を行いました。また飲料販売業者と協定を締結し、館内には5台設置されている自動販売機の内2台を災害ベンダーとし帰宅困難者を受け入れる際に体制を整えました。	今後も引き続き帰宅困難者対応の体制を維持して行きます。	B
区民企画委員（FONTE CREATORS）の実施		毎月1回、フォンテ・クリエイターズ会議を開催し、3月のワンコインコンサートで区内津軽三味線奏者の演奏会を開催しました。ワンコインコンサートとしては初のチケット完売を達成するなど、大成功を収めました。アートを通じたマネジメント活動を最前線で実践することにより、文化芸術活動を担う人材の育成に寄与し、さらなる地域の一体感を生み出すことができました。	今後も引き続き区民企画委員を実施し、文化芸術活動を担う人材の育成に寄与して行きます。	B
ワンコインコンサートの実施（年6回）		定期的な音楽鑑賞の機会を区民のみなさまに届けるため、2か月に1度、奇数月の水曜日にワンコインコンサートを開催しました。初回は約40名だった来場者数が年度内最終の3月のワンコインコンサートでは300名の満員となり、テアトルフォンテの	今後も引き続きワンコインコンサートを開催して行きます。	A

		ブランドのひとつとして区民に定着したことを実感しました。		
	メッセンジャー事業の実施	より多くの区民のみなさまに気軽に文化芸術に触れる機会をお届けするため泉区役所で3回（6月・9月・12月）、泉公会堂で1回、合計4回のメッセンジャーライブを開催。継続的に行なったことにより、文化的コモンズの形成にも寄与しました。	今後も引き続きメッセンジャー事業を開催して行きます。	B
	泉公会堂との共同で「IZUMI TWINS 合同オープンデー」の実施（年1回）	泉区の文化発信二大シンボル「IZUMITWINS」として、同一の指定管理者である泉公会堂と共同で開催しました。両館で気軽に安価で参加できるコンサートやワークショップを行い、両館で合計約700名の来場者があり、地域に対して親しみのある施設作りに寄与しました。	今後も引き続き泉公会堂と共同でオープンデーを実施して行きます。	A
職員育成	サービスマナー研修の実施（年1回）	当社研修施設において、社内講師によるサービスマナー研修を受講しました。	今後も引き続きサービスマナー研修を実施し、利用者への接遇向上を図って行きます。	B
	CSR全員研修の実施（年1回）	相鉄グループ全員研修として、サステイナビリティ研修を受講しました。	今後も引き続きサステイナビリティ研修を実施し、CSRに対する意識の醸成を図って行きます。	B
	ノーマライゼーション研修の実施（年1回）	「公共サービス窓口における配慮マニュアル」内閣府障がい者対策推進本部発行に沿った接遇研修を行いました。また、令和4年度神奈川県主催「心のバリアフリー推進員養成研修講座」も受講し、障害のある人の接客・介助について職員の理解を	今後も引き続きノーマライゼーション研修を実施し、利用者への接遇向上を図って行きます。	B

		促進させました。	
	情報公開と個人情報保護研修の実施（年1回）	情報公開規程の研修については4月に1回、個人情報保護研修については4月と12月（社内Pマークによる研修）の2回実施しました。	今後も引き続き情報公開と個人情報保護研修を実施し、館の保有する情報や個人情報を厳重に適切に取り扱って行きます。
	危機管理・事故防止研修の実施（年1回）	社内事故防止対策委員会からの通達を基に逐次研修を行いました。また「爆破予告を受けた場合の対応」についても、館長から具体的に研修を行いました。	今後も引き続き危機管理・事故防止研修の実施し、職員の意識向上を図って行きます。
	救命講習・AED講習の実施（年1回）	泉公会堂と合同で泉消防署による普通救命講習を受講しました。	今後も引き続き救命講習・AED講習を実施して行きます。
	消防訓練・防災訓練の実施（年2回）	相鉄いずみ中央ビルの避難訓練に2回参加したことに加えて、2月には泉消防署のお立会いの下、横浜消防音楽隊の演奏中に地震および火災が発生したことを想定とした「避難訓練コンサート」を開催し、来場者の避難誘導等、より現実的な訓練を行いました。	今後も引き続き消防訓練・避難訓練を実施して行きます。
	防火管理講習の実施（適宜）	7月に防災管理者講習を受講しました。	今後も引き続き防火管理講習を適宜実施して行きます。
	管理事例の紹介の実施（適宜）	区民文化センター館長会議および社内の館長会議にて、類似施設の管理事例を共有し、施設や職員の能力向上を図りました。	今後も引き続き類似施設の管理事例を共有し、施設や職員の能力向上を図って行きます。
	通信教育の実施（年1回・希望者）	4月に通信教育を開講しました。	今後も引き続き通信教育を実施し、資格取得やスキルアップを図って行きます。
	採用時研修の実施（「基本業務研修」「サービスマナー講習」「人権研修」「コンプライアンス研修」「指定管理者研修」「予約シス	4月に新たにフォンテに配属された職員等の各種研修を行いました。ま	今後も引き続き通信教育を実施し、資格取得やスキルアップを図って行きます。

	テム研修」) (採用時)	た、「雇入れ時・作業内容変更時の安全衛生教育」も併せて実施しました。		
財務	利用料収入増 (15,000,000 円)	利用料収入は 14,351,710 円となり、目標は達成できませんでした。	来年度は積極的に利用者増を図っていく。稼働率の低いギャラリーについては、自主事業で様々な展示を行い新たな展示の方法をお示しする。また、オープンデーではマルシェの出展者を公募し認知度の向上を図り、稼働率向上に繋がる施策を展開して行きます。	C
	備品消耗品購入に係る相鉄グループの包括的割引契約の締結	計画どおり相鉄グループの包括的割引契約を締結し、購入費の縮減を図ることができた。	今後も引き続き包括的割引契約を継続し経費縮減に努めて行きます。	B
	市内中小企業優先発注	修繕および委託ならび備消品については、積極的に市内業者に発注しました。	今後も引き続き市内中小企業に発注して行きます。	B
その他 (上記4つの視点以外の項目があれば追記)	環境負荷低減を配慮した物品調達 ハマロード・サポーターへの参加	環境負荷低減を配慮した物品調達につきましては、消耗品において P E F C 認証の物品を購入いたしました。 ハマロード・サポーターにつきましては、国土交通省にテアトルフォンテがサポーターとして団体登録し、毎月 1 回、いずみ中央駅入口交差点から曙橋までの歩道のゴミ拾いおよび除草等道路の維持管理を行い、地域に貢献いたしました。	今後も引き続き環境負荷低減を配慮した物品調達およびハマロード・サポーターへの参加をして地域に貢献して行きます。	B
	ご意見箱の設置 (随時) 利用者アンケートの実施 (年1回) ホームページ問合せフォーム (随時) 利用者会議の実施 (年2回)	ご意見箱の設置 (4月)、利用者アンケート (2月)、ホームページ問合せフォームの設置 (4月) については計画どおり実施し、利用者等からのご意見を伺いました。ご意見につきましては、内容により即時情報共有しました。また毎月開催しているスタッフミーティングでも利用者からのご意見を確認・共有いたしました。		C

		利用者会議につきましては参加希望者がなく開催できませんでした。	
--	--	---------------------------------	--

『自己評価』

- A : 計画、目標を上回って実施
- B : 計画、目標を保持して実施
- C : 計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載